



【活動報告】6月環境（ECO）月間 特別イベント

「子どもとともに考える SDGs」

主催：関西 PHP・SDGs 友の会 後援：全国 PHP 友の会 SDGs プロジェクト



2025 年 6 月 1 日（日）、神戸・北野坂にある「アーティストギャラリー・フローラ」にて、6 月の環境（ECO）月間にちなんだ特別イベント「子どもとともに考える SDGs」を開催しました。会員や一般参加者、演奏者を含めた 19 名が集い、あたたかな雰囲気の中で学びと交流を深めました。

当初は子どもたちの参加を予定しておりましたが、諸事情により今回は実現しませんでした。しかしながら、大人の私たちがまず「全国 PHP 友の会 SDGs プロジェクト」の手引書を読み合わせ、理解を深める貴重な機会となったことは大きな意義がありました。

本イベントの趣旨にご賛同いただき、会場をご提供くださった株式会社 FLORE の萩原千恵子社長様、フルート奏者の中山絵美様・玉村綾子様、童謡歌唱の国枝巧様にも、紙面をお借りして心より御礼申し上げます。

【プログラム構成】

第一部：音楽と絵本で「心をひらく・SDGs を感じる」



フルート二重奏による「星に願いを」などディズニー映画の名曲を含む 4 曲が演奏され、続いて、萩原社長が制作された絵本『グレーヌのとびら』（文芸社）をご紹介いただきました。



神戸の春の風物詩「インフィオラータこうべ」での子どもたちの絵本ワークショップの様子が映像で紹介され、会場に笑顔が広がりました。

萩原社長は、「コロナ禍や戦争といった困難な時代だからこそ、思いやりや想像力の大切さを伝えたい」と語られ、バイリンガル（日本語・英語・イタリア語）で制作された絵本は、まさに PHP（PEACE and HAPPINESS through PROSPERITY）の理念と響き合うものでした。参加者一人ひとりが感想を共有し、子どもたちの未来のためにできることを改めて考える時間となりました。



第二部：童謡歌唱と SDGs 手引書の学び

声楽家・国枝巧様による童謡の独唱では、電子ピアノの演奏にあわせて参加者も口ずさみ、童心に返るひとときとなりました。

そして最後には、声楽家らしくイタリアの名曲「オー・ソレ・ミオ」を熱唱いただき、会場は大きな拍手と感動に包まれました。



その後、「全国 PHP 友の会 SDGs プロジェクト」制作の『SDGs の「学び」と「実践」活動の手引き（基本編）』より、「いま、なぜ SDGs に取り組むのか」「PHP の理念と SDGs の親和性」について紹介。参加者には手引書も配布し、今後の活動にお役立ていただければと願っております。



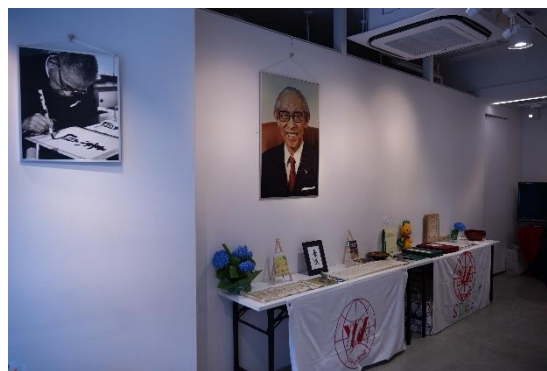
第三部：展示見学と「おもいやり運動」マルシェ企画

会場内では、松下幸之助翁の写真パネルや貴重な資料を自由に見学していただくとともに、映像視聴の時間も設けました。また、「おもいやり運動」の一環として、以下の方々にご協力いただきました：

- 一般社団法人アップサイクル様（加賀友禅のリサイクル手ぬぐい）
- KPS 友の会有志（ハンドメイド作品）

- 参加者によるアクセサリー販売
- 株式会社花 LINKS 様（切り花など）

これらの売上の 20%、計 14,434 円を「PHP おもいやり運動」へ寄付させていただきます。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



（写真パネル等の協力：PHP 研究所）



今回のイベントを通じて、多くのご縁と学びを得ることができました。「関西 PHP・SDGs 友の会」では、今後も PHP 活動と SDGs の理念と実践につながる取り組みを続けてまいります。引き続きのご支援とご参加をどうぞよろしくお願いいたします。



写真前列、右端が絵本作家の萩原千恵子社長、その隣が全国 PHP 友の会 副会長の濱田尚子さん
 写真：木村正敏 文責：関西 PHP・SDGs 友の会会長 金原由香